

# 愛媛県立 松山西高 同窓会報

# Way

平成14年7月20日発行  
発行所  
松山西高等学校同窓会  
松山市久万ノ台  
印刷所  
株式会社 松栄印刷所

## 「中高一貫教育の導入に当たって」



校長

宇都宮 博 晶

松山西高校同窓生の皆様には、平素より本校教育の推進につきまして、深い御理解と御支援をいただき、誠に有り難うございます。お蔭をもちまして本校も創立以来、確かな歩みで充実発展し、松山地域の他の伝統校に肩を並べる評価を得るまでに至っております。これもひとえに、同窓の皆様御尽力の賜物であると心から感謝申し上げます。

さて、来年の平成十五年度は、本校創立三十周年記念の年であり、周年行事や記念式典等を実施したいと考えております。また、この節目の年

となる来年度は、本校に中高一貫教育が導入されることになつており、目下、その最終段階の準備作業を進めているところであります。

この中学校と高等学校が併存する形の併設型中高一貫教育校は、できる限り早い時期に中等教育学校への移行を目指すことになつております。その際には、松山西高等学校の名称が消え、全く新しい六年制の中等教育学校が誕生することになるわけです。

とは言いましても、同窓の皆様が三十年間にわたり、師弟同行の精神のもとで築いて

## 卒業生数

11,804名

平成14年4月1日現在

こられました、すばらしい伝統はしっかりと受け継ぎ、それらを基盤として、新世紀にふさわしい魅力ある教育活動を進めていきたいと考えております。

そのために本校創立以来の教育方針である「誠実・自学・創造」を中高一貫教育の校訓として明確に位置づけ、自らの手で新しい時代を拓く、豊かな心と知性を身につけた若者を育成していきたいと思っております。

平成十五年度には、県立松山西中学校の生徒として四学級百六十名が入学することになります。高校生と中学生が共に学ぶ、併設型の中高一貫教育が、本県で初めてスタートするわけです。

有り難いことに、在校生たちの間にも、生徒会を中心に、新しく生まれ変わろうとする松山西高校を自分たちの手で盛り上げていこうとの

気運が高まりつつあります。どうか同窓生の皆様には、今後とも変わらぬ御支援と御

## 「いま、松山西高校に思う事」



会長

伊賀上 竜也

愛媛県立松山西高等学校同窓会

協力をいただきますようお願い申し上げます。

思い返せば早いもので、母校の松山西高校を卒業して二十五年を過ぎてしまいました。今、松山西高校は一つの分岐点に差し掛かっているのではないのでしょうか？

来年度の平成十五年には松山西高校は創立三十周年の節目の年を迎えます。

さらに中高一貫教育の中予地区のモデル校として、新たに中学生を迎え新体制でのスタートを切る年にも当たります。そんな大切な時期に我々同窓会としての対応や支援体制はどんな風に変化していくのでしょうか。

県内全体が注目している公立校としての初の実施に対して、中等部の卒業生は自動的に高等部に進学していく訳でしょうか、中等部を卒業して

も中等部としての同窓会組織はどうして行くのか？様々な問題が同窓会にも山積しております。

実際に旧態依然とした同窓会組織で対応を仕切れるのかも疑問でありますし、この時期に同窓会も新しい力を導入して新体制で出発する良い時期なのかもしれません。

また、創設当時から現在まで、「師弟同行」の精神でひたすら走り抜いて来た一万人を超える卒業生の皆さんは一体どんな気持ちで母校を思い返してくれるのでしょうか。過去の同窓会報を読み返してみても、各人非常に良い言葉で素晴らしい内容を寄稿してくれています。ほんの一握りの会員さんや歴代及び現職員の先生方の話して頂いた内容

が、全てではないような気がしてなりません。  
中には本当に嫌だった学生生活を送ってこられた卒業生、楽しんでよかった卒業生と種々様々な方がおいでだと思います。

我々、同窓会はそういう意見や気持ちを実感しながら受け止めて対応が出来るように頑張る事が大事ではないでしょうか？会員の皆さんや歴代の先生方とも気軽に話が出来てくる場を同窓会総会で作っていく。これが本来の同窓会としての役目の一つではないでしょうか。

そういう意味においても、今後の同窓会も更に学校側とPTAの皆さんと三位一体での運営が欠かせなくなっています。

「西高大好きです。」と言って涙を流していった生徒の姿が今でも鮮明に臉の底に焼きついていきます。こんな言葉がしっかりとした口調で話せる後輩たちを我々は誇りに思うとともに指導に専心努力されている先生方に敬意を表し、ご家庭の教育にもしっかりと対応されているPTAの皆様にも見習う部分が非常に沢山感じられました。

この創立三十周年を迎える年を契機にもう一度新たな気持ちで再出発を一緒に行

「声」



旧職員

(平成三年四月〜平成十四年三月)

小林 隆 弘

韓・日共同開催のFIFAワールドカップサッカーが始まり、連日各地で熱戦が繰り広げられている。応援をする一人一人の声が、巨大な生き物のようにスタジアムを揺るがす様子を横目で見ながら、慣れぬ文章に悪戦苦闘している。

私が西高へ赴任したのは、平成三年四月のことである。初めて西高の門をくぐった時、運動場で部活をしていた生徒の元気な声、出会うと屈託のないさわやかな笑顔で、「こんにちは」と挨拶をしてくれた生徒の声を忘れることができない。それからあつという間に十一年が過ぎてしまった。

春には成願寺の桜をバックにしてクラス写真を撮り、夏には蝉の声に負けじと汗を流しながら補習をし、運動会で

きませんか。もつともつと母校を誇りに思える同窓会を目指して。

生徒のパワーに圧倒され、晩秋には掃けども掃けども落ちてくる銀杏の葉を掃きながら、年明けとともにセンターに挑み、それぞれの思いを抱きながら旅立つ姿を見た。繰り返される日々の中で、一度として同じものはなかった。幼さの残る顔が、次第に自信に溢れる顔に変わっていった。

西高生の西高生たる顔になるのは、北条の集団宿泊研修を終えた時である。一人で走るのではない。みんなで行くんだ」とハッパをかけられながら、声を出して声を掛け合っている。集団走。この集団走を通して、初めて西高生の一員となった顔になる。その顔を見ながら、ふとルソールの言葉を思い浮かべる。

「われわれはいわば二度生まれる。一度は生存するために、二度目は生きるために、……、それこそ、わたしの言った第二の誕生である。いまこそ人間が真に人生に対して生まれるときなのであり、人間なるとどんなことも、彼にとつては無縁でなくなるのである。」(ルソールの『エミール』より)

自己の存在を西高という集団の中にはつきりと見出し、仲間と共にいることを実感する瞬間である。それは、西高という空間の中に、時空を超えて一人以上となった西高同窓生と共に生きていくことでもある。

三十年を経て、新しく生まれ変わろうとしている西高の一員として「西高 がんばっていきまっしょい。」

平成13年度 転退職者

(順不同)

教 科	氏 名	勤 務 期 間	備 考
国 語	平岡 仁通	H 4.4~H14.3	伊予高校
〃	江見 聡子	H13.4~H14.3	退職
〃	松岡 明美	H12.4~H14.3	〃
地理・歴史	小林 隆弘	H 3.4~H14.3	伊予高校
〃	有馬 公男	H 3.4~H14.3	退職
数 学	近藤 健一	H13.4~H14.3	〃
理科(化学)	池田 浩	H 9.4~H14.3	県教育委員会高校教育課
〃	門田 生	H11.4~H14.3	内子高校
体 育	高須賀 哲	H 5.4~H14.3	退職
〃	草木原久夫	H 6.4~H14.3	〃
芸術(書道)	佐川 哲治	H 4.4~H14.3	伊予高校
英 語	杉野 建	H 5.4~H14.3	〃
〃	井下 佳子	H13.4~H14.3	退職
事務係長	神山 恭昭	H 2.4~H14.3	北条高校
主任業務員	藤田 政宏	H10.4~H14.3	松山盲学校



## 平成13・14年度 部活動の主な成績

## 【運動部】

部名	平成13年度		平成14年度	
	新人大会(愛媛大会)の結果		愛媛県高等学校総合体育大会の結果	
テニス	男	地区予選敗退	団体：1回戦 松西3-0松北中島 2回戦 松西0-3伊予	
	女	地区予選敗退	団体：1回戦 松西0-3新田	
ソフトテニス	男	団体：1回戦 松西1-2宇南	団体：1回戦 松西0-3新居浜西 個人：竹原・笹峯組(四国大会出場)	
	女	団体：1回戦 松西1-2宇東	団体：1回戦 松西3-0大洲農 2回戦 松西1-2野村	
卓球	男	団体：地区予選敗退 個人：1名	団体：1回戦 松西1-3松山聖陵 個人：1名	
	女	個人：地区予選敗退	団体：1回戦 松西3-1伯方 2回戦 松西0-3済美 個人：1名	
バレーボール	男	地区予選敗退	1回戦 松西2-1三崎 2回戦 松西0-2小松	
	女	地区予選敗退	1回戦 松西0-2聖カタリナ	
バスケットボール	男	1回戦 松西83-53今北 2回戦 松西106-75今西 準決勝 松西67-79松北(ベスト4)	1回戦 松西100-47津島 2回戦 松西109-78伊予 3回戦 松西90-69今治東 準決勝 松西48-82新田 (ベスト4)(四国大会出場)	
	女	1回戦 松西56-65宇東	1回戦 松西41-109丹原	
ハンドボール	男	1回戦 松西32-2伊予 準々決勝 松西10-20松工(ベスト8)	1回戦 松西24-25吉田	
	女	1回戦 松西4-17松東	1回戦 松西4-25松北	
バドミントン	男	団体：1回戦 松西0-3西農 個人：野地(ベスト16)	団体：1回戦 松西3-0弓削商船 2回戦 松西0-3新田 個人：玉井・渡部組(ベスト8)	
	女	団体：1回戦 松西0-3松東 個人：藤井(ベスト16)	団体：1回戦 松西3-2上浮穴 2回戦 松西0-3今治南	
ラグビー	予選リーグ 松西12-38聖陵 松西5-12西条	予選リーグ 松西15-22野村 松西12-10愛光 松西10-31松東		
陸上競技	男	800m 田中3位 1500m 高須賀11位・田中12位 5000m 高須賀15位	4×400m 西嶋・松本・中田・青木8位 800m 田中8位	
	女	予選落選		
柔道	男	団体：2回戦 松西4-1八幡浜 団体：3回戦 松西1-3川之江 個人：66kg級 玉置(ベスト16) 81kg級 越智(ベスト16) 100kg超級 中村3位	団体：2回戦 松西3-2今治工 3回戦 松西2-2八幡浜 準々決勝 松西1-4新田(ベスト8) 個人：81kg級 越智ベスト16 玉置ベスト16 100kg超 中村(ベスト8)	
	女	団体：1回戦 松西0-3西条 個人：55kg級 松林(ベスト8)	団体：1回戦 松西2-1丹原 2回戦 松西0-3新田(ベスト8)	

部 名	平成 13 年 度		平成 14 年 度	
	新人大会 (愛媛大会) の結果		愛媛県高等学校総合体育大会の結果	
剣 道	男	団体：1回戦 松西1-2小松	団体：1回戦 松西0-3 新居浜工専	
ダ ンス	男	「永遠の絆～高瀬舟より～」優勝 (6年連続8度目)	「剣闘奴」優勝 (5年連続14度目)	
弓 道	男	団体：15位	団体：18位	
	女	個人：2名出場	団体：予選敗退	
サ ッカ ー	男	1回戦 松西2-3内子 (ベスト8)	地区予選敗退	
水 泳	男	(総合優勝) 200m自由形 松岡2位 (大会新) 400m自由形 松岡1位 (大会新) 100m背泳ぎ 崎山2位・秋山4位 200m背泳ぎ 崎山2位・秋山6位 100m平泳ぎ 本田5位・永瀬6位 400m個人メドレー 永瀬3位・津野6位 200m R・6位 400m R・2位 400m R・2位	200m自由形 松岡1位 400m自由形 松岡1位 100m背泳ぎ 秋山5位 200m背泳ぎ 崎山5位 50m背泳ぎ 秋山6位 200m個人メドレー 崎山3位 (四国大会出場)	
	女	(総合2位) 400m自由形 松本6位 100m平泳ぎ 真田4位・阿部6位 200m平泳ぎ 真田3位・阿部4位 100mバタフライ 辻田5位 200mバタフライ 辻田4位 200m個人メドレー 井上1位・古茂田2位 400m個人メドレー 井上2位・古茂田3位 200m R・3位 400m R・3位 400mMR・5位	400m個人メドレー 古茂田2位 200m個人メドレー 古茂田4位 100m自由形 井上5位 50m自由形 井上5位 200mバタフライ 辻田6位 200m平泳ぎ 阿部8位 800m自由形 松本8位 400mリレー 8位 (四国大会出場)	

部 名	秋季四国地区高校野球愛媛県大会
野 球	地区予選敗退

## 【 文 化 部 】

部 名	活動内容・成績等について
放 送	第40回愛媛県高校放送コンテスト ラジオ・ドキュメント部門 優秀 テレビ・ドキュメント部門 優秀 アナウンス部門 優秀 (以上、第48回NHK杯全国高校放送コンテスト出場) 第25回全国高等学校総合文化祭出場 放送アナウンス部門 矢野 真末 第15回愛媛県高等学校総合文化祭 ビデオメッセージ部門 優秀賞 朗読部門 豊田 彩 奨励賞
吹 奏 部	第49回全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会 高校A部門 金賞 (4年連続金賞、4年連続四国大会出場) 第49回全日本吹奏楽コンクール四国支部大会 高校A部門 金賞 (3年連続金賞) 第25回全日本アンサンブルコンテスト愛媛県大会 金賞 (四国大会出場)
書 道	第25回全国高等学校総合文化祭出場 書道部門 石田麻依子 第15回愛媛県高等学校総合文化祭 書道部門 優秀賞 菅 俊輔 奨励賞 石田麻依子
写 真	第15回愛媛県高等学校総合文化祭 写真部門 奨励賞 尾崎 祐子 第14回愛媛県高等学校文化連盟写真展 奨励賞 尾崎 祐子・河野恵弥理 第50回愛媛県秋季県展 入 選 中村亜梨沙・尾崎 祐子・河野恵弥理
郷 土 研 究 海 外 研 究	平成13年度愛媛県高等学校国際教育研究発表会 研究発表の部 優秀賞 (国際協力事業団四国支部長賞)

## 平成13年度松山西高校同窓会決算書

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	摘 要
繰 越 金	753,156	753,156	0	前年度より繰り越し
会 費	199,500 432,000 431,000	199,500 432,000 431,000	0	@ 500×399名 (1年生) @ 1,000×432名 (2年生) @ 1,000×431名 (3年生)
終 身 会 費	4,330,000	4,290,000	-40,000	@10,000×429名 (3年生)
雑 収 入	344	297	-47	預金利息
合 計	6,146,000	6,105,953	-40,047	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	摘 要
会 議 費	650,000	528,543	121,457	総会費補助・役員会議費補助
印 刷 製 本 費	300,000	194,374	105,626	総会案内状・名簿等印刷
卒 業 記 念 品 費	100,000	90,090	9,910	卒業証書用丸筒
渉 外 接 待 費	100,000	55,000	45,000	謝礼等
通 信 運 搬 費	750,000	470,925	279,075	総会案内・名簿等郵送料
事 務 費	50,000	6,683	43,317	事務関係諸費
事 業 費	50,000	0	50,000	
慶 弔 費	150,000	4,063	145,937	
会 報 発 行 費	200,000	103,950	96,050	同窓会報発行
積 立 金	2,500,000	2,500,000	0	特別会計積立金
育 成 基 金 補 助	1,000,000	1,000,000	0	松山西高文化・体育育英基金補助
予 備 費	296,000	188,000	108,000	転退職者賤別等
合 計	6,146,000	5,141,628	1,004,372	

収 入 決 算 額	6,105,953	支 出 決 算 額	5,141,628	差 引 残 額	964,325
-----------	-----------	-----------	-----------	---------	---------



## 平成14年度松山西高校同窓会予算書

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減額	摘 要
繰 越 金	964,325	753,156	211,169	前年度より繰り越し
会 費	162,500 394,000 424,000	199,500 432,000 431,000	-82,000	@ 500×325名 (1年生) @ 1,000×394名 (2年生) @ 1,000×424名 (3年生)
終 身 会 費	4,240,000	4,330,000	-90,000	@10,000×424名 (3年生)
雑 収 入	175	344	-169	預金利息
合 計	6,185,000	6,146,000	39,000	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減額	摘 要
会 議 費	650,000	650,000	0	総会費補助・役員会議費補助
印 刷 製 本 費	300,000	300,000	0	総会案内状・名簿等印刷
卒 業 記 念 品 費	100,000	100,000	0	卒業証書用丸筒
渉 外 接 待 費	100,000	100,000	0	謝礼等
通 信 運 搬 費	750,000	750,000	0	総会案内・名簿等郵送料
事 務 費	50,000	50,000	0	事務関係諸費
慶 弔 費	50,000	50,000	0	慶弔費
事 業 費	150,000	150,000	0	研修費用補助
会 報 発 行 費	200,000	200,000	0	同窓会報発行
積 立 金	2,500,000	2,500,000	0	特別会計積立金
育 成 基 金 補 助	1,000,000	1,000,000	0	松山西高文化・体育育英基金補助
予 備 費	335,000	296,000	39,000	転退職者餞別等
合 計	6,185,000	6,146,000	39,000	

## ご注意ください!!

最近、同窓会と関係のないところが同窓会を名乗り、電話で住所などを聞き出すことがあるようです。同窓会では電話での連絡は基本的に行っていないので、ご注意ください。

また、同窓会名簿を悪用しての悪質な勧誘などがあるようです。同窓会名簿は基本的には、同窓会員だけに販売するようにしているのですが、やはりどこかで情報が漏れるようで、どのように対処すればよいか事務局としても頭を悩ませているところです。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

## 同 窓 会 総 会

日時 8/10(土)  
場所 国際ホテル松山  
時間 受付18:00～  
開会18:30～  
会費 3,000円